

会員のみなさま

JSPEHSS 会長の来田享子です。

7 月 28 日に熊本において大地震が発生しました。突然の災害によって命を失われた方々に深い哀悼の意を表するとともに、ご遺族のみなさまに心よりお悔やみ申し上げます。また、多くの方々が不安と困難で日々を過ごしていらっしゃることに思いを寄せ、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。執筆時点でも断続的に地震速報が伝えられており、不安な日々を過ごされている方も多いことと存じます。一日も早く安心して生活できる日常が戻ることを願うとともに、学会としてできる支援についても検討してまいります。

2025-2026 年期第 9 回理事会が 2026 年 7 月 18 日に開催されました。

第 9 回理事会の議事次第は、以下の URL からご覧いただけます。

<https://taiiku-gakkai.or.jp/wp-content/uploads/2026/07/jspe20260718.pdf>

今回は主な議題を 3 点ご紹介します。

(1) 第 76 回大会 (北翔大学) の準備

北翔大学をはじめとする皆さまのご尽力により、順調に準備が進められています。大会まで 1 ヶ月を切りました。今大会でもライフイベント支援を実施していますので、必要に応じてぜひご活用いただき、多くの方にご参加いただければ幸いです。

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jspehss76/content/lifeevent>

また、本学会大会からは、台風等やむを得ない事情が生じた場合、部分開催や中止などの措置を講じる場合があります。学会ホームページや会員向けメールでお知らせしますので、ご確認ください。

(2) 第 77 回大会 (東京学芸大学) の準備

前号の通信でも関根常務理事よりお知らせしましたとおり、第 77 回大会は 2027 年 10 月 5～7 日に開催予定です。例年とは異なる日程となりますが、会場確保等の事情によるものですので、ご理解くださいますようお願いいたします。

(3) 『体育学研究』における生成 AI 等の取り扱い・使用方針について

生成 AI の急速な普及を受け、学術活動について生成 AI をどのように位置づけ、活用していくかが重要な課題となっています。文部科学省や日本学術振興会からも関連する方針が示されています。本学会においても、『体育学研究』への投稿論文の執筆・査読・編集各過程における生成 AI の取り扱いや使用方針について、編集委員会を中心に検討を進め、理事会でも継続して審議しています。方針がまとまり次第、会員の皆さまにもお知らせいたします。

以上